#### 募集要項

千葉大学フロンティア医工学センターでは下記の通り教員を募集いたします。

## 1. 職名・人員

准教授または助教(テニュアトラック、任期 5 年) 1名

# 2. 応募資格

博士の学位を有し、取得後10年以内(着任時)であること。または着任時までに博士の学位が取得見込みであること。

工学分野において優れた研究能力を有すること。査読付き国際論文誌に掲載された筆頭著 者論文を有すること。

### 3. 専門分野

生体運動制御、医療福祉工学、ヒューマンインタフェースおよびインタラクションのいずれかの学問基盤を有すること。また、それらの医療応用の研究経験・研究実績を有することが望ましい。着任後は医工学分野の研究に専念できる人材であること。

## 4. 担当科目等

兼務先となる大学院融合理工学府・基幹工学専攻・医工学コースの大学院教育として、特別研究および特別演習を、同じく兼務先となる工学部・総合工学科・医工学コースの学部教育として、工学基礎セミナー、医工学実験、卒業研究等を担当していただきます。さらに各コース内に設定されている数物系基礎科目、機械系専門科目等の講義科目を担当していただく場合があります。通常の工学部教員と同様、入試業務等の職務もあります。センター教員として、組織の管理運営業務を担当していただくこともあります。

#### 5. 着任(採用)時期

2022年4月1日以降のできるだけ早い時期。

#### 6. 任期

テニュアトラック、任期 5 年 ※任期最終年度に再任の審査を受けていただき (3年目に中間評価あり。)、認められればそれ以降は任期の定めのない採用に切り替わります。

#### 7. 待遇

1) 給与: 国立大学法人千葉大学新年俸制職員給与規程に基づき、学歴・経歴等により決定されます。

- 2) 勤務時間: 原則、専門業務型裁量労働制(みなし労働1日7時間45分(週38時間45分相当)が適用となります。
- 3) 休日: 原則、土・日・祝日・年末年始となります。
- 4) 労災保険、雇用保険、厚生年金、文部科学省共済組合に加入となります。

#### 8. 募集期間

2021 年 10月 15日(金)から 2021 年 12月 27日(月)

#### 9. 提出書類

電子ファイルを提出していただきます。以下の書類のうち、2は所定の様式を用いてください。それ以外については、様式は任意としますが、ファイル形式は原則として各書類ともPDF、WORD、EXCEL のいずれかでお願いします。

- 1) 履歴書 写真貼付、学歴、職歴、賞罰、電話番号、電子メールアドレスを記載
- 2) フロンティア医工学センターの指定する教員選考調書(WORD)および業績一覧 (EXCEL)
  - o 各様式は以下のページからダウンロードしてください。 https://www.cfme.chiba-u.jp/recruit/recruit2021AP1/
  - o 業績一覧の記載内容は教員選考調書と一部重複しますが、査読付き論文の発表状況や 外部資金 の獲得状況等をより正確に把握するために使います。評価対象となり得る業 績を全て記載して ください。
- 3) 主要論文 (3 件) の別刷りの PDF
- 4) これまでの研究概要 (1000 字程度)
- 5) 着任後の研究計画および教育についての抱負(A4 で計 3 枚以内)
- 6) 応募者について意見を伺える方 2 名のリスト 氏名、所属、連絡先(電子メールアドレスを含む)

## 10. 選考内容

審査の過程で面接および口頭による研究内容の発表をお願いすることがありますが、旅費 は支給できませんの であらかじめご了承願います。

11. 書類提出先および問い合わせ先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1 - 33

千葉大学 フロンティア医工学センター 教授 兪 文偉

TEL: 043-290-3231 E-mail: yuwill[at]chiba-u.jp ([at]を@に変えてください)

URL: https://www.cfme.chiba-u.jp/recruit/

一次審査の段階では、電子メールで書類を受け付けます。

# 12. 備考

本センターおよび医工学コースの概要につきましては、下記の URL をご参照ください。 https://www.cfme.chiba-u.jp/

https://www.tms.chiba-u.jp/

※千葉大学では、平成 18 年度に「両立支援企画室」を開設し、平成 19 年度には文部科学 省科学技術振興調整 費「女性研究者支援モデル育成」事業に「支援循環型体制による女性 研究者育成モデル」が採択され、女性研 究者支援と両立支援を並行して積極的に推進して います。なお、研究業績が同等の場合には、女性、外国人、 他機関出身者を積極的に採用 いたします。